夕刊
臺灣日日新報
十一月二十六日

「日米交渉の經緯」

暴戻米の野望を剔抉

來栖大使歷史的講演

來栖大使

【東京電話】十一月二十六日、昨年の今日は米國國務長官ハルがルーズベルトの意を承けて我が國に對し最後通牒にも等しい提案を突きつけた我々日本國民にとつては忘れ得ぬ日である。[illegible]來栖大使は去る八月二十日日米交換船で歸朝、以來三ケ月の沈默を破り、帝國ホテルに於ける[illegible]に於て「日米交渉の經緯」と題する歷史的な第一聲を[illegible]

イプセン

大建設へ新體制確立

督府科學技術審議會

科學振興費の配分答申

[illegible]

臺灣の科學技術を重點的目標へ動員

會長挨拶要旨

[illegible]

本府

臺灣

[illegible]

使命

創意

[illegible]

昭和十七年度科學振興費配分案

第一方針　[illegible]

第二要領　[illegible]

第三配分の實施　[illegible]

一、學校關係

（一）[illegible]

二、公立研究機關

三、民間研究機關

合計

内相事務管理

內閣官制第九條に據る

[illegible]

米國の横車式回答

對米交渉　井口調査官回顧談

[illegible]

高木海軍中將赴任

新任馬公警備府司令長官

[illegible]

米、後方勤務に女子を採用

[illegible]

カナダ北阿へ派兵發表

[illegible]

ヤマトタイムレコーダー・ヤマトタイムスタンプ
驚異的性能!!　無比の正確!!
出退時間記録ニ　價格低廉
正確ナル「タイム」　小型堅牢
ヲ印字スル装置　取扱至便
遞信省御指定品
株式會社　原口電機製作所大阪營業所
大阪市北區堂島濱通一　堂ビル　電話北(36)5890(10)・6330(5)5755(5)
臺北市太平町六ノ二〇　株式會社　惠中公司

新四軍を完全に包圍

白馬湖の濕地帶に追込む

彭雪楓辛くも逃竄

[illegible]

東亞經濟懇談會

第四回大會開かる

[illegible]

不要法律を廢、停止

[illegible]

議會提出法案法文化に着手

[illegible]

米軍首腦部とル大統領協議

【リスボン二十五日發同盟】ワシントン來電、ルーズベルトは二十五日午後ホワイトハウスに作戰部長アーネスト・キング、參謀總長ジョージ・マーシャル、陸軍航空隊司令ヘンリー・アーノルド、[illegible]

人事

[illegible]

進む南方經濟建設（二）

ビルマの鑛山資源

南方圏第一の重要性

船舶增强に貢獻するチーク材

[illegible]

鑛山資源の開發

[illegible]

畜産の振興

[illegible]

工業の復舊と振興

[illegible]

交通通信

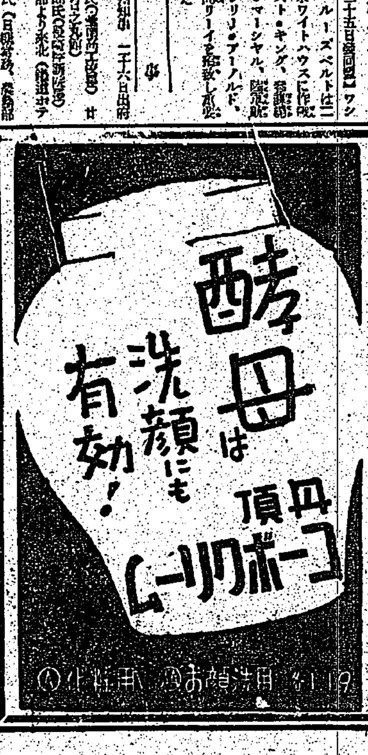
[illegible]

食糧日用品の配給

[illegible]

すぐ腹が空く
强力消化・增進榮養
ピルツ劑
食慾不振
常習便秘
榮養不良
疲勞に!
ホシ　ミクローゼ
發賣　東京　星製藥

ベナ
女性强壯
强力
女性合成ホルモン
（一錠二千國際單位）
內服で…
效果正確!
女性ホルモン缺乏症…
生理の不順・異常
更年期の頭痛・肩凝・不眠・冷感症
1の治療に內服で正確强力な卵胞ホルモン作用を發揮し其の效果の發現速きを特長とする
田邊五兵衛商店
エスチモン



酵母は洗顔にも有効!
丹頂コーボークリーム

毛髪は人間に必要なりや
或る學者が自分の再生の研究對象として毛髪に就いて永年研鑽を重ねた。其結論として毛髪の絕對重要性を確認した。其時その學者の頭髪は既に數本の毛よりなかつたと。ある雜誌に掲載されて居た。毛髪は常に大切に、手入を怠らず清潔に整髪料は優良品を御使用になる事が肝要
整髪界の至寶品
丹頂チック
大阪・東京　金鶴香水株式會社

名曲音樂アルバム　11輯
十三夜
伊那のふるさと
荒城の月
さくら變奏曲
古戰場の秋
秋の月
九段の父
バリ島夜曲
最後の清水港
廣澤虎造
陸海軍血の從軍記
分隊長の手記
ソロモン海戰血の從軍談
東海林太郎傑作集
美ち奴傑作集
テイチクレコード

米英の打倒成るまで
血涙奔っても頑張るぞ
上村前駐英代理大使手記

【東京電話】日本國民ならば誰か忘れようか"あの日の感激"全國民が積年の怒りを發して傲慢頑なる米、英の匪賊を掃討したあの日の感激を……昭和十六年十二月八日……この日、この時日本國民が世界に正義の新たなる歴史を創造すべく[illegible]東亞諸民族の解放に蹶然起つたのだ、世紀の[illegible]が明けた朝、あの十二月八日の大いなる朝は一年前の東亞の[illegible]を一變し偉大なる日本の國力を具現しつつ今再び廻り來つた、恐らく[illegible]に浴する國民の大部が感激されたこの朝の感激を日本民族は永久に忘れ得ないであらう、われ〳〵はあの日の感激を新たに[illegible]して大詔の[illegible]を[illegible]けた在英使臣等をはじめ[illegible]人々に聞かう、先づあの日英國ロンドンにあつて[illegible]代理大使として活躍した現外務省調查局長上村伸一氏の手記……

時差の關係でわれ〳〵英國に在つたものが日米開戰を知つたのは十二月七日であつた、その日午後九時ロンドンの放送局は日本空軍が[illegible]を攻撃中なりといふニュースを放送した、日米の戰爭は[illegible]としてゐたのだが[illegible]がハワイ攻撃によつて開始されようとは夢にも思つてゐなかつた、しかしながら

帝國 空軍がハワイを攻撃してゐることは間違ひないらしいハワイ攻撃と聞いて私は[illegible]と期待に胸中が熱くなるのを覺えた、週末まで田舍に居た自分は直ちに大使館に急いだ、路に見る月の良い夜でロンドンに急ぐ月夜の美しさは[illegible]攻撃と共に終生忘れ得ない記憶とならう、翌早朝までに館員は全部事務所に集合して夫々一切の[illegible]理を終つてゐたので何時でも[illegible]の出來るやう[illegible]の準備を整へたのである、この時の館員の沈着、[illegible]たる行動は日本精神の自然の發露として誇るべきものであつた、しかしながら[illegible]われわれは事務所に[illegible]することになつて各自は折角纏めたトランクを開いて少しでも[illegible]やう工夫することになつた、大詔を拜したのは九日のデイリーテレグラフ紙上であつた、同紙は同時に

米國 に對する帝國の[illegible]も掲載した、帝國の堂々たる正義の聲に恐れて[illegible]が他紙への掲載を禁止したのか[illegible]この種の文書を掲載するタイムス紙にも一切掲載されなかつた、戰況は[illegible]知り得た、特別攻撃隊の悲壯鬼神を哭かしめる行動も米艦隊の大損失も直ぐに知り得た、プリンス・オブ・ウエールズ號及びレパルス號二艦の撃沈も、シンガポールの陷落、ジャワ沖海戰とそれに引續く蘭印諸島の陷落、ビルマの占領も新聞とラジオで直ぐに報道された、そしてかうした打ち續く戰勝中に発揮されたわが陸海軍將兵の忠勇と武士道とは英紙も賞讃する有樣で過去百年に亘つて[illegible]を[illegible]とした英紙によつて不[illegible]飛れ來つたわれ〳〵は遂に認められるといふ妙な立場に置かれた、しかしながら英國府は

國民 の日本人に對する敵愾心と憎惡とを[illegible]必要を感じてイーデン外相をして[illegible]なるものを[illegible]に放送せしめたのであつた、[illegible]われ〳〵の[illegible]生活はそのため一層困難を增したのであつて[illegible]の香港[illegible]の[illegible]は[illegible]の父兄、[illegible]へた[illegible]の大きかつたことから[illegible]してその緩和を[illegible]つたが、われの[illegible]の加重はともかく大[illegible]との連絡を斷れてマン[illegible]に[illegible]されてゐた在留邦人の困難、自治及びインドに[illegible]された邦人の[illegible]に對しては同情の[illegible]もない、しかしながら英國政府はビルマ[illegible]の[illegible]までには從來の[illegible]力に一層の拍車をかけ香港[illegible]の[illegible]は緩和してもその[illegible]力はます〳〵これを加重して行つたのであつて、街には

軍服 に非ざる英國[illegible]の姿を見ることが出來なくなつたのみならず男子[illegible]の完全[illegible]の[illegible]を[illegible]不能となす[illegible]が必要で[illegible]はならない、われ〳〵の血肉を以て[illegible]したこの勝利を[illegible]我が物として大東亞共榮圈を建設するためにはわれ〳〵は一層の[illegible]を拂はねばならない、英米の再び[illegible]の[illegible]手を打[illegible]のみならず更に英米[illegible]

耕作 [illegible]

覺悟 [illegible]

歡び湧く新竹州民
早くも神社列格奉告參拜

【新竹電話】新竹神社の國幣小社への列格は[illegible]に[illegible]る二十五日正式に御沙汰を拜し同夜新竹州にも通達があつて[illegible]に八十萬州民揃つての待ちに待つた[illegible]な念願は達せられた二十六日朝十時には州[illegible]、二十五日夜來新[illegible]は[illegible]府[illegible]て神社に參拜した正式の御列格[illegible]典祭は來年一月下旬[illegible]行される[illegible]であり[illegible]の際は州民[illegible]げての盛大な奉祝行事も行はれる豫定である、[illegible]に[illegible]ねて[illegible]中の神社[illegible]も[illegible]される事になつた

州民あげ皇謨翼賛
鈴木新竹州知事謹話

【新竹電話】新竹神社の御列格の御沙汰を拜し鈴木新竹州知事は大要次の通りの謹話を發表した

長き[illegible]りにおかせられましてはこのたび[illegible]新竹神社を國幣小社に御列格仰せ出だされました[illegible]は本州にとつて光榮の至りでありまして八十[illegible]州民と共に[illegible]であります、又新竹州民擧げて[illegible]にひたる事を得ました[illegible]は[illegible]この上ない[illegible]と存ずる次第であつて神社中心の生活を確立し一段と皇國[illegible]の[illegible]を[illegible]げ一億一心八紘一宇の御[illegible]に[illegible]力を[illegible]しまして皇謨翼贊の[illegible]を以てしなければならないと存ずる次第であります

傷痍軍人記章傳達式
けふ・市長公室に

臺北市では二十六日午前十時から市長公室で京町一ノ一大元[illegible]等兵中川[illegible]氏に[illegible]の傷痍軍人記章傳達式を[illegible]行した

海軍航空部隊殉難者慰靈祭
けふ・貢寮國民校に

【基隆電話】基隆郡[illegible]の海軍航空部隊[illegible]は二十六日午前十時三十分から貢寮國民[illegible]に[illegible]川基隆[illegible]長、内田基隆水上[illegible]長始め[illegible]參列して嚴[illegible]に執行された、祭典は[illegible]神社大村[illegible]官他の奉仕による神[illegible]に[illegible]より[illegible]府[illegible]長官の[illegible]（岡本大佐代[illegible]）玉串[illegible]て[illegible]、[illegible]長の挨拶あり十一時三十分[illegible]に[illegible]

戶田侍從臺南市內視察

寫眞は臺南市忠[illegible]塔境內國民道場日輪舍視察

護國の英靈に感謝
十二月八日・護國神社に祭典執行

臺北市では來る十二月八日の大東亞戰爭一周年記念日に[illegible]記念行事の一つとして名譽の戰死、[illegible]病[illegible]人並に[illegible]の英靈に[illegible]謝を[illegible]げるため同日午後一時から[illegible]護國神社で[illegible]な[illegible]を執行する、同祭典には主なる[illegible]官民の外[illegible]人、[illegible]も參列する、なほ[illegible]は[illegible]してゐるが、[illegible]の向は[illegible]事[illegible]に申出られたいと、また一般參拜は當日午後二時より同五時まで參拜されたしと

船客手荷物を制限
內臺旅行者に近く實施

船內の秩序を保持するため船舶運營會臺北支部では內臺航路の船客手荷物を制限すべく考慮中であつたが今回[illegible]の他[illegible]の[illegible]方法を定め十二月十日以降の船より實施することになり右に關する取扱規定は二十六日運營會臺北支部より左の如く發表された、この規定により從來制限のなかつた船客手荷物は一人五箇以內に限定され[illegible]は[illegible]ることとなり一箇の重量に[illegible]しても制限を設け超過分に對しては[illegible]に定めた料金を徵收することになつてゐるが、乘船當日自身[illegible]の手廻り品[illegible]までは船室へ持込むことが認められてゐる託送手荷物は[illegible]道[illegible]連絡の場合は臺內[illegible]で受付け、[illegible]道の連絡扱ひによらぬものは[illegible]手荷物受付所に於てそれぞれ取扱はれる

△手荷物は一人に付五箇以內とし託送扱に依る

一、[illegible]連絡扱　此扱は[illegible]商[illegible]にて受付[illegible]、[illegible]又は內地[illegible]まで通し[illegible]で託送される

1、一個の重量三〇瓩以內に制限さる

2、一個の重量三〇瓩を超ゆるものは三〇瓩毎に一個と看做さる

3、一人に付一個[illegible]で扱はれるが一個の重量三〇瓩を超ゆるものは二個と看做さる[illegible]分の運賃を要す

4、乘船する[illegible]に[illegible]むには乘船前日[illegible]に[illegible]に近く[illegible]

料金其他[illegible]

二、[illegible]手荷物受付所[illegible]の連絡扱に依らぬ方は乘船前日に[illegible]手荷物受付所（[illegible]）に託送を要す

割別配料金を要す

料金一例

	一瓩迄	二瓩迄	四瓩迄	六瓩迄	九瓩迄
門司迄	0,25	0,45	0,70	0,85	1,25
神戶迄	0,30	0,55	0,85	1,15	1,50

備考　[illegible]外に所定の[illegible]料金を要す

1、一個の重量三〇瓩以內に制限さる

2、[illegible]重量は[illegible]一瓩六〇瓩　二瓩四〇瓩　三等三〇瓩

右[illegible]を超ゆる場合は超過分に[illegible]

3、手荷物の範圍は[illegible]、行李、[illegible]、旅行用[illegible]其他[illegible]に限る[illegible]、[illegible]なるものは手荷物として扱はず

大衆の自肅要望
菊竹海事課長談話

船客手荷物の制限に關し[illegible]は二十六日左の如き[illegible]談を發表した

今回運營會で發表の如く船客の手荷物[illegible]を[illegible]ることになつた、內地では本年五月以來實施されて居るが[illegible]の目的に[illegible]は船客[illegible]する事が望ましいのであるが之は[illegible]易ではないから此際一[illegible]の[illegible]を[illegible]ないが結局は船客自身の[illegible]は[illegible]であるがこの目的に副ひ[illegible]ら此手荷物[illegible]の上一般の協力を[illegible]する次第である

玄米食は癌の全滅巨砲
永島氏貴重な研究の成果を發表

【大阪電話】[illegible]して戰時下に取上げられた玄米食が今や一億國民の生命に力強く寄與されんとする[illegible]日本人に癌があるのは白米常食のためである、玄米食こそ癌全滅の巨砲だと提唱し[illegible]がある、[illegible]內科醫長永島[illegible]の成果をこの程大阪醫學會[illegible]發表[illegible]

[illegible]によれば白米を常食とする日本人は外國人に比べて癌の[illegible]が非常に多く[illegible]、[illegible]南支の[illegible]主食とする南支と白米を常食とする北支とを比較すれば南支の癌は極めて稀[illegible]、[illegible]マレー、[illegible]、タイ等に癌が多いのもこの[illegible]と[illegible]、[illegible]氏は[illegible]米、玄米[illegible]

南支の明朗さに驚歎
瀨川翁・三十五年前の回顧談

[illegible]

活躍 [illegible]

現在 [illegible]

皇軍彩管慰問
日華親善へ
南畫伯南支へ

[illegible]

紙芝居挺身隊競演會
廿八日臺北州下を選り開催

[illegible]

名譽にかけ"闇"撲滅
臺北市商業奉公團起つ

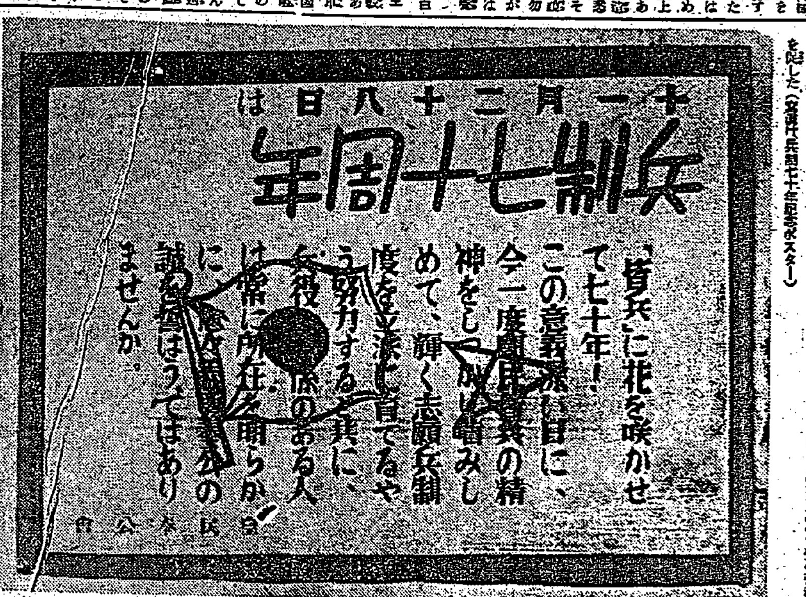
[illegible]

司法保護事業實務者錬成會
近く六回目實施

[illegible]

白衣の勇士慰問音樂會

[illegible]



十二月二十八日は
兵制七十周年
「皆兵」に花を咲かせて七十年！
この意義深い日に、今一度國民皆兵の精神をしつかり嚙みしめて、輝く志願兵制度を立派に育てるやう努力すると共に、各役に[illegible]のある人は常に所在を明らかに[illegible]分の[illegible]ではありませんか。
皇民奉公會

兵制七十周年　"皆兵"に花を咲かせて七十年、來る二十八日の兵制七十周年を迎へ皇民奉公會では[illegible]の如きポスターを各部に配布、[illegible]民一人一人の[illegible]を促した（寫眞は兵制七十年記念ポスター）

今夜の番組

[illegible]

三國志
（赤壁の卷）
吉川英治作
矢野橋村畫
(915)
錦嚢の[illegible]

[illegible]

[illegible]

淨化力が強い！　ライオン齒磨　煉・半煉（安樂齒外品）

強力リベール錠　化膿性疾患に

改訂版　新學期　農大の講義錄　農大農學講座　農大農業講義　農大拓殖講義　內容見本無代進呈　東京農業大學刊行會

ピラフ　ビタヘモゲン錠　醫學博士平野[illegible]先生苦心創製　醫學博士小川信一先生外十四博士實驗推奬　本劑の主要成分　血液　肝臟　脾臟　既知の諸成分　化學的に說明し得ざる有效主要成分　綜調劑　結核性疾患　心臟疾患　夜尿症　尿意頻數　食慾增進　精力增進　四肢冷感　虛弱體質

バイエル製品　アダリン錠　BAYER　アダリン錠の優秀なるは、迅速顯著なる作用と全然無害而も不快副作用を缺如し、覺醒後は爽快頭重、倦怠、朦朧感を催す事なき點なり　神經衰弱　心悸亢進症　精神亢奮　不安焦燥　ヒステリー　船車暈豫防　不眠症　就眠障礙　バイエル藥品合名會社

肺結核に　肋膜炎・肺尖カタル・肺門淋巴腺・　結核菌の殺菌及發育阻止力に關しテルペン系不飽和脂肪酸の効力は學界に示さるゝ處にして、擴脂促特異テルペン系合成體なる本劑も從つて菌の潰滅に伴ふ組織細胞の賦活作用とにより治癒好轉の促進を期待す……　マクレイン

パピリオ　クレーム三種、A・BとCあり。粉白粉十二色（新しい肌色四種）ほゝ紅十二色　口紅八色

臺灣日日新報

本日夕刊共六頁

[illegible]

暴戻米國こそ戰爭挑發者

正義日本、大東亞戰爭必勝

日米交渉衝く來栖大使講演

【東京發同盟】翼政會、翼賛會共同主催の午後[illegible]席上における來栖大使の講演全文左の通り

昭和十六年十二月八日　畏くも宣戰の詔勅を渙發しましてからわれわれは今やまさに一周年を迎へんとして居ります、顧みれば昨春以來十ケ月の久しきに亙り隠忍自重、只管日米關係の平和的打開に努めて來た帝國が遂に敢然蹶起して米英と戰端を開くの已むなきに至つた經緯は當時既に帝國政府の聲明、公表等に依り中外に明かにせられた所であるが、殊に昨年の今月今日は野村大使と私とがハル國務長官の手から日米交渉の最後の段階に於ける重大[illegible]となり且つ[illegible]と

和戰の歸結を決した

と申しても差支へない重要なノートを受取つた當日である、從つて本日は私としては洵に忘れ難い日であると共にわが國民に於いても特に銘記して然くべき日であると考へる、日米兩國は其後約十日にして砲火の間に見ゆるに至つたが皇軍の向ふ所敵なく開戰後僅か半歳にして南方全地域に於ける米英の勢力を驅逐し世界戰史に比類なき大戰果を擧げたのであるが當時遠く敵國に抑留の身となつてゐたわれわれは相次ぐ捷報を耳にし、うたた皇國威の偉大なるを思ふと共に日本人と生れた矜持と感激とを彌が上にも深くしたのである、更に其後われわれは無限の感激に浴し所謂交換船により萬里の航程を越えて歸國したのであるがその途上アリユーシヤンの攻略や遠くアフリカ沿岸から太平洋、印度洋の廣汎に亙る偉大なる戰果の報に接し太平洋方面において[illegible]に反擊して來る米英聯合軍の反撃撃滅等を耳にし、更に途中昭南港に立寄ることを得、皇軍の占領に歸した南方各地域に於いて早くも大東亞共榮圏の確立を目標とする政治、經濟、文化各般の施設が原住民との協力の下に着々と進められてゐる實際の一端を見ることが出來たのであるが、この間に受けたわれわれの感激は或は引續き敵國に抑留の方々の御想像に餘るものがあつたと考へるが、歸國後に於いてもわれわれは常に當時の感激を胸にし一億國民の一人として御奉公の微力を盡さんとしてゐる、抑々

今次の大東亞戰爭の

因つて來る所は甚だ遠いものがあると考へられるが、今之を世界の歷史について見ると十九世紀以來の世界の動向は大體に於いて西力東漸の記録であつて十九世紀以來東亞の諸民族は西歐列國の強い兵力と進んだ經濟力の進出の前に屈伏を餘儀なくせられ、幾多の亞細亞諸國はこれがために或は領土を失ひ或はその獨立をすら失つたのであつてわが國にすらも極めて最近まで不平等條約の束縛の下に完全な關稅自主權や裁判權を持ち得なかつた樣な有様なのである、大東亞戰爭の世界史的必然性はまさにこの西歐勢力の不當なる壓迫に對する東亞諸民族の反撥と言ふことに存するのであつて獨伊其他の盟邦諸國の如きは既にこの大勢を洞察し一面彼等自身歐洲新秩序の確立を主張すると同時に東亞の新秩序建設を當然の事理なりと肯定してゐるのである、わが國がこれ等諸國と相結び英米の如くこの大勢を否定しこれを阻止せんとする諸國と戰ひつつある所以も全くここにその根據があるのである、次にこれ等

日米兩國の關係に

ついて見るに、米國は十九世紀の半ばから先づ支那と通商貿易を開始し一八五三年には所謂黑船を以て日本の門戸を開くに至つたのであつて、この米國の極東政策もその初期に於いては主として通商貿易の發展やキリスト教宣布の促進を目的としたものであり且つその間米國建國當時の清教徒的良心が働いて居つた樣な關係もあつて日米兩國の關係も所謂る友好的であつたのであるが、一八九八年米西戰爭の結果米國人中の少數ながらよく組織せられたる帝國主義者、大海軍主義者の一群が組織せられざる合衆國を引摺り遂に米國多年の國是を一擲せしめヒリツピンの併合を敢てし米國も亦歐洲各國と共に東亞侵略の仲間入りをすることになつて以來米國從來の對東亞政策は俄然その性格を一變しその表面に掲げる清教徒的理想主義的政策とその裏面に包藏する帝國主義的侵略との間に調和すべからざる矛盾を生ずるに至つたのである、否寧ろ理想主義的美名を以て帝國主義的侵略を偽裝し又は粉飾するに至つたと言ふ方が當つてゐる樣な事態になつたのである、殊にこの傾向が著しくなつて來たのは日露戰爭以後であつて即ち最初同戰役が起るや米國は先づ當時太平洋の東に於ける强敵と認めて居つたロシヤを抑へるために對にわが國に同情と支援とを送つたのであつたが、わが國が同戰役における赫々たる戰勝の當然の結果として

東亞における指導的地位

を占めるに至るや米國はその政策を一轉して只管日本抑壓に努めるのみならず、更に一歩を進めて、滿洲中立提議、滿鐵併行線計畫等によつてわが國の手からわが國當然の戰果を奪ひわが國に代つて滿洲における優越的地位を占めんとすら企つるに至つたのである、この日本抑壓政策は更に三十餘年前からサンフランシスコ學童問題に先づその端を現はしその後加州其他の土地法問題となり遂に後年全米に排日移民法制定まで發展して來たところの米國國內における排日運動の漸次強化と併行し且つわが國の國力及び國際的地位の向上に伴つていよいよ強さを加へ來つたのである、即ち第一次世界大戰を經て帝國の國威いよいよ揚り五大強國の一に列していよいよ東亞の安定勢力たる地位を占めんとするに至るや先づパリ講和會議において山東問題を掲げて昨日までの與國たる日本を壓迫抑壓するに努め更に千九百二十二年にはワシントン會議を招集せしめてそれまでとかく東亞安定の障害をなして居つた日英同盟を解消せしめると共に[illegible]條約によつてわが海軍力の發展を[illegible]へ更に九國條約によつてわが國の政治的勢力を抑壓せんと試みるに至つた、勿論ワシントン會議の表面の目的は所謂國際協調によつて日支は申すまでもなく東亞を中心とする列國間の諸問題を解決して以て東亞の安定を招來せんとするに存したのであるが如何せん

米英のワシントン條約に

對する態度はこれによつて日本を抑壓することを主眼とした結果千九百二十七年頃米英自身が支那の排外運動の目標となつた[illegible]においては何の遠慮會釋もなく上海に大兵を派遣し遂には英米兩國の軍艦が砲門を揃へて南京を砲擊するが如きことをすら敢てしたのであるが、他方我國に對しては常にワシントン條約の[illegible]なる法を強要するの政策に終始したので遂に當時の支那をして九國條約をはじめワシントン會議の諸條約は要するに英米が日本を抑壓せんとする意圖を以て作つたものであり、會議以來約十年の久しきに亙るわが國の忠實なるワシントン會議條約遵守、法は[illegible]日本の英米に對する隷從の證左なりと妄斷せしめるに至つたのであつて爾來支那は常に米英の支援を期待しつつ抗日排日の政策を擴大強化しその勢ひは遂に日露戰爭以來わが國が特殊の地位を占め來つた滿洲にまで波及せんとするに至つたのでわが國は遂に敢然十年の對支協調政策を清算するの已むなきを得ざるに至りここに先づ滿洲事變の勃發を見るに至つたのである、この機會において特に言つて置きたいことは米英が常に支那の良友を以て自ら任じて居るが彼等の好むところは支那即ち支那の都市文明であつて支那人ではないといふことであつて、これは米英の方針が移民その他の問題について現に幾多の支那人排斥法を包含してゐるといふ冷やかな事實によつて明かに是れを物語らせてゐる、かくして

滿洲事變の發生するや

米國は排日支那を支援して帝國に壓迫を加へんとする政策を一層積極的に實行することになり、次で支那事變に及んで支那援助は遂に[illegible]と接近して來たのである、更に一方米國は歐洲におけるナチ・ドイツの擡頭に對し[illegible]の主張を[illegible]或は全米協同防衛を主張して全米洲の結束及び反獨ブロック結成の努力を進めようとしたのであつたが歐洲の風雲いよいよ急を告げ遂に第二次歐洲大戰の勃發を見るや米國の國防線は歐洲に移動したりと稱して英國を目標とする大々的の軍備擴張を斷行し世界を驚かしめたのである、然るに歐洲大戰において英佛聯合軍は到る處において大敗を喫し遂にフランスの降伏となり英本國も亦獨軍侵入の危險に直面するに至るや米國政府は遂に英國援助に狂奔するとともに東亞においては英國に代つて蔣介石政權援助の第一線に立ち日本の南進を阻止しあらゆる策謀を以て正當なる南方進出を阻止せんと試みたのである、かくの如くにして米國は歐洲においては頻にドイツに對し壓迫を加へると同時に東亞においては我が國に對しあらゆる壓迫と牽制を加へるに至つたのであつて日本に對しては我が國が當時まで約四年に亙る支那事變により既に國力の大部分を消耗せりとの誤算から出發して經濟壓迫を以て我が國を屈伏せしめ得べしと誤斷し先づ輸出禁止政策を以て我が國を脅威し次で

更に全面的經濟壓迫

の前提として日米通商條約を破棄するに至つたのである、當時わが國は東亞にも迫りつつある容易ならざる國際政局の推移に鑑み重大なる國策決定の見地に立つて[illegible]を重ねて居つたのであつたが、この打開[illegible]く米國の壓迫政策に鑑み意を決して三國條約を成立せしめるに至つたが米國は直ちにこれに對して屑鐵の輸出を禁止し更に昨年七月帝國が佛印に對して共同防衛を約するや直ちに資産凍結令を斷行し石油の輸出を禁止するに至つたのである、これらは單なる經濟壓迫と云はんより正しく[illegible]を意味すべき重大なる措置であつたのである、現にル大統領自身も[illegible]行つた演說においてこの種の[illegible]は當然戰爭を誘發すべかりしを以てこれを敢てせざりしなり云々とわざわざ過去を說す言葉を使用し豫め言外に重大なる含みを持たせ將來來るべき事態が戰爭を覺悟せるものなることを暗示したのであるが[illegible]即ち本年一月二十日パール・ハーバー[illegible]において行つた演說によつても當時米國が對日戰爭を覺悟して居つたことが明かである、然も米國の對日策謀はこれに止まらず英蘭支に加へて若し日本屈伏せざれば斷々武力を以てこれを押へんとする決意を示しいはゆる

ABCD對日包圍線

なるものを結成してアリユーシヤンより蘭印に至る[illegible]に連絡せる[illegible]へ兵力を增強して我が國を威嚇したのである、これより先太平洋の平和維持に直接[illegible]を結びつつあつた帝國政府は昨年の春以來引續きワシントンにおいて[illegible]日米交渉の[illegible]に努力を盡しつつあつたが米國が交渉半ばにして前記の如き資産凍結令、石油禁輸などの如き經濟壓迫を加へ來つたのみならず前後十ケ月を通して何等互讓の精神を示さず終止一貫全然東亞の現實を無視した獨善的主張を固執するに過ぎないに拘はらず何處迄も至誠を以て太平洋の平和を維持するために最後の段階まで交渉打開を試みんとしたのであつて不肖私が命を奉じて太平洋を[illegible]したのも全くこの趣旨に出でたのである、然るに米國においては[illegible]の當初より[illegible]に對して[illegible]から始めから共同戰線の[illegible]を示すのみであつたので我々は[illegible]近しつつあつた問題を根本から覆す如き米國側の態度に[illegible]交渉は常に同一の點を中心として[illegible]に終始するの[illegible]から昨年十一月二十六日附を以て一種の[illegible]を提出した其の內容は既に公表された通りであつて要するに[illegible]以前の狀態に引戻さうとする[illegible]であるが米國はこれに對し十一月二十六日附を以て三國條約よりの[illegible]、支那並に佛印よりの全面的撤兵、[illegible]の否認等凡そ不可能な[illegible]を含んだノートを突きつけて來たので交渉は茲に最後の段階に到達するに至つた、その後即ち開戰後に至つて

この十一月二十六日附の

米國のノートが他の文書と共に公表されるを見た米國の一評論家は斯の如きノートを受取つた日本が開戰を決意したのは實際に已むを得ざる所であるが開戰の事實を[illegible]この手交文書を同時に國民に發表しなくして日本につきつけた米國政府の措置は實に不都合千萬であると批評してゐる程であるが更に又當時米國が如何なる態度を以てこの文書を我々に手交したかと云ふ事は開戰後に發表された米國の一公文書によつて明らかにはつきりと示されてゐるのである、即ち彼の眞珠灣大敗戰の責任を糾彈すべく十二月十八日任命されたロバーツ委員會が現地に於て調査せる報告に基いて作成した十二月二十四日附の報告書に依ると十一月廿六日ハル長官が[illegible]のノートを我々に手交した時かねて[illegible]を保ちつつあつた米國陸海軍の首腦部に對し日米交渉は[illegible]旨を警告し陸軍參謀長及び海軍作戰部長はこれに基いてそれぞれハワイに於ける陸海軍司令官に對し戰爭開始の必要なる措置を講ずべしとの訓令を發したと云ふ事實を明記してゐるのである、從つて米國政府は昨年十一月二十六日を以て對日開戰の決意を確定したと斷定して誤りないのであつて今次の戰爭を挑んで來たものは實に米國であつて斷じて我國ではないといふことは米國自身の公文書によつて公式に明瞭にされてゐる譯である、更にこのロバーツ委員會の報告書中には十一月二十七日以前においても日米交渉の[illegible]と關聯して沿々對日挑戰の準備をなしつつあつたといふことを立證し得る幾多の事實が記載されてゐるのであるが殊に同報告の冒頭の部分において米國の太平洋政策は他國政府の政策と衝突し居るを以て米國陸海軍は[illegible]せる諸政策が諒和せられざる限り戰爭は不可避なることを自認してをりたり云々と申してをり更にまた報告の他の部分において一九四一年一月二十四日海軍長官は陸軍長官宛書翰を以て日米關係の[illegible]太平洋艦隊の安全問題に就き[illegible]と通告したと書いてあるのみならずその當時の戰爭として日米開戰の場合

日本は先づ眞珠灣の艦隊を

奇襲し來るべきこと、右奇襲は強烈たるべきこと及び其の時期は未明たるべきことを強調し居つたと發表してゐるのである、即ち約一年も前から米國自身が[illegible]して居つた[illegible]の通り[illegible]したのに對し「トレチヤラス・アタツク」即ち「だまし討ち」であると非難を放つて居るのは誠に不可思議であつて[illegible]らの過誤を押し隱さんとする詭辯と見る外はない、[illegible]の如く既に日米戰爭の必至を考へながら日米交渉には何等の誠意を示さず[illegible]の[illegible]を[illegible]で十一月二十六日附のノートを[illegible]したといふことは[illegible]に[illegible]せる日本は[illegible]して[illegible]日本が戰爭を[illegible]に[illegible]へるだけに[illegible]が無いと妄斷したと見る外はないのであつて[illegible]の手に入つた[illegible]によると米國一部においても日本を[illegible]み太平洋[illegible]を[illegible]せしめることが[illegible]につつあつた米國國內を[illegible]する者も少くなかつたといふことである、[illegible]ると[illegible]ハワイ[illegible]司令官に宛てた十一月廿七日附の[illegible]米國より先づ[illegible]を[illegible]ことを[illegible]と[illegible]先づ日本をして手出しをさせやうといつてゐるのは[illegible]なりと見ることが出來るのである、米國はかくの如くにしてわが國を戰爭に追込んだのであるがその目的とする所は前に述べたヒリツピンの[illegible]以來[illegible]した大東亞政策の[illegible]を[illegible]に[illegible]することは云ふまでもないのである、[illegible]を以て日本の[illegible]トレツチヤリー即ち[illegible]なりと[illegible]し日本をして[illegible]びかくの如き[illegible]を不可能ならしめるためこれを[illegible]すべしと[illegible]へ更に[illegible]を打倒して自由主義、民主主義を[illegible]し且つルーズベルトとチヤーチルとが大西洋上の會談において[illegible]した所謂大西洋憲章「アトランチツクチヤーター」を[illegible]すべしといふやうな[illegible]とした戰爭目的を掲げてゐるのである、[illegible]ルーズベルト自らこの戰爭を「ヴオー・オブ・サーバイバル」即ち「生存するための戰爭」と名附けながら自らこれを[illegible]らぬといつてゐたといふのは所謂「[illegible]」ともいふべきでその[illegible]の中では[illegible]日本の[illegible]に留まらず世界を[illegible]けて

米國の制覇の下に

[illegible]かんとするが如き[illegible]容易ならざる企圖を包藏してゐると見る外はないのであつてこれを最もよく現はしたものは本年五月三十日即ち[illegible]るメモリアルデーに際して國務次官ウエルズの行つた演說である、今その要點を[illegible]げて見ると同次官は先づ[illegible]大戰に於ける米國の國際會議參加拒否を以て今次の大戰の一大原因なりと[illegible]へ次いで今次の大戰後に於ける諸民族の解放、人種平等の確立などを高唱した上次のやうな[illegible]を戰爭目標として述べてゐる、即ち

一、[illegible]若くは其他の[illegible]を求めず
二、[illegible]に[illegible]期間を設けてその間に[illegible]
[illegible]を行ふこと
三、平和保持の永久的機構確立に至るまで米國及びての[illegible]國際警察力を[illegible]すること
四、[illegible]の[illegible]を[illegible]に平和的[illegible]基礎とする[illegible]を設け[illegible]
五、戰後の世界[illegible]建設において[illegible]
六、汎米[illegible]はこれを[illegible]すること

等である、右の內（一）の[illegible]は本年三月[illegible]イーデン外相が[illegible]との[illegible]にかかるところの[illegible]目的としてゐると見る外はないのである、次に（二）の[illegible]を[illegible]に[illegible]した[illegible]したところと[illegible]ることを意味するのであつてわが國民の[illegible]（三）の國際警察云々はわが國を[illegible]武力[illegible]の下に[illegible]くといふこと（四）（五）は要するに戰後の世界を米國、アングロサクソンの意思の下に[illegible]かんとすること（六）は西半球は引續き米國の勢力[illegible]たらしめんといふこと[illegible]

[illegible]のである、[illegible]大西洋憲章[illegible]の第四項の（四）（五）とそれぞれ[illegible]て[illegible]へると[illegible]するに[illegible]が米國に[illegible]せねば[illegible]を[illegible]し米國はいつでもその[illegible]によつて各國を[illegible]せんとするものである、これによつて

米英がその戰爭目的

として[illegible]

[illegible]

精神的にも愈よ必勝

[illegible]

米國の世界指導權

[illegible]のである

北阿伊潜空軍活躍

【ローマ二十五日發同盟】伊大本營二十五日發表
一、イタリア潜水艦はアルジェリー水域に於いて敵護送船團に[illegible]加へ一萬噸、六千噸及び中型船舶各一隻を撃沈した
一、マリオ・ブリッジオーネ大佐の指揮するイタリア潜水艦はブージー港內に侵入、[illegible]二發を命中せしめて撃沈した、一方他の潜水艦はアルジェリー沖合において大型船舶一隻を撃沈した
一、二十四日夜[illegible]シチリア島のトラパニ上空[illegible]伊高射砲隊はこれに[illegible]せてブレンハイム型機一機を撃墜、乗員三名を捕虜とした

宗教團體管長、統理者

拜謁仰付けらる

【東京發同盟】天皇陛下には二十六日午前十時宗教團體管長及び教團統理者に拜謁を仰付けられた、この日[illegible]に參列の橋田文相をはじめ[illegible]神道十三派、佛教二十八派、日本天主公教々團、日本キリスト教團の各管長、統理者等四十五名に對し宮中西溜間において拜謁仰付けられ一同は恐懼して御前を退下した、宗教團體の管長等を召させられて拜謁を賜はるのは今回が初めてのことで關係者一同大いに感激し宗教報國に[illegible]大御心の[illegible]に感激申上げてゐる

管長、統理者の協議會を開催

【東京發同盟】文部省では大東亞戰完遂下宗教團體の民心指導の重要性に鑑み教化活動を強化するため二十六日午前十一時より文相官邸に管長、教團統理者協議會を開催、神道大教管長[illegible]師以下神道十三派、天理教[illegible]師以下佛教二十五派（三派欠席）日本天主公教々團統理者土井辰雄氏以下キリスト教二教團の各管長統理者四十名並に本省側より橋田文相、菊池次官、阿原宗教局長以下各關係官出席、劈頭橋田文相より訓示をなし宗教團體の擔ふべきところを示し次で[illegible]より今回拜謁の[illegible]を以てはじめて拜謁を賜はりたるに對しこの日を記念として今後ますます宗教團體を強化する必要を[illegible]更に[illegible]より宗教團體及び信徒に對する[illegible]目ら率先指揮を行つてゐる[illegible]を報告、次で[illegible]より[illegible]日本天主公教教團統理者よりそれぞれ支那及び比島方面の宗教工作につき報告終つて各出席者よりそれぞれ信徒を率ゐて[illegible]の旨の宣言をなし午後一時散會した

輸送對策を進言

翼政會

【東京發同盟】生産力を擴充し戰力を增強する基本要件たる陸、海輸送力の強化について翼政會政務調査會では鐵道並びに遞信部會員が協力して陸上輸送對策小委員會を設け九月以來官民各方面の實情を具さに輸送對策の樹立につき研究中であつたが成案を得たので二十六日の政調會總務會で正式決定、即日總裁から內閣及び內務、鐵道、遞信、厚生の各省並びに企劃院に提出進言した、要旨は[illegible]の安全は[illegible]陸上輸送力の擴充に[illegible]、鐵道[illegible]及工場引込線の新設等の施設を擴充し共同[illegible]に準ぜしめて[illegible]陸上輸送力の[illegible]貨物自動車行政の一元化、貨物自動車の統制強化を始め[illegible]行政の統一、施設の擴充強化、勞務者の確保とその能率化等を取上げ政府施策の速なる實施を期せんとするにある

應急輸送對策要旨

一、鐵道の輸送力增強に關する施策
（一）戰時陸運非常體制要綱に鑑みて既定の建設、改良計畫を改變、貨車の増備、側線及港灣及び工場引込線の新設等各種の建設改良、鐵道構內作業の機械化、港灣荷役設備の新設等を具現すると共にその資材を軍需に準ぜしめてこれを優先配給する
（二）現在の實情に卽し鐵道の短距離輸送を制限してこれを自動車輸送に轉換する等國鐵と貨物自動車との輸送分野を設定する

二、貨物自動車の輸送力增強に關する施策
（一）自動車行政の一元化、理想的には交通省又は陸運省の設置を要請するが先づその暫定的措置として現行の機構を刷新強化して自動車政策の樹立並にその行政を一元化すると共に地方廳においても亦これに對應して[illegible]の專管機構を設ける
（二）貨物自動車の統制強化（イ）都市並に地方の實情を勘案して群小企業を整理統合し可及的にこれを大規模經營に再編成する、（ロ）現行法規を改正して自動車運送事業組合に高度の統制力を付與して輸送計畫の確立、共同運行、共同配車、施設の共同保有、資材の共同配給等の事務を擔當せしむると共に全國貨物自動車運送組合聯合會に更に強化してこれに統制的性格を付與する、（ハ）貨物自動車の經營は飽くまでもこれを民營たらしめて經營者の不安を一掃し以て經營者の創意、經驗、努力をこれに傾注せしむる
（三）勞務者の確保とその能率強化、（イ）國家又は組合に運轉手の養成機關を新設して技術者の確保を圖る、（ロ）賃金は一定の基準を定むるの外出來高拂又は時間制等の長所を善用すると共に更に效率によりてこれが[illegible]資材の途を開く
（四）車輛と燃料の確保、（イ）自動車工業政策を確立し新車の補給並に[illegible]、修理工場の擴充、部分品の增產、[illegible]については[illegible]の途を拓く[illegible]順位を高めてこれが配給を確保する、（ロ）[illegible]代用燃料使用の[illegible]を[illegible]するため速かにこれが[illegible]を確立し[illegible]
（五）[illegible]
（六）[illegible]

三、船舶の輸送力増强に關する施策
（一）港灣荷役の强化
A[illegible]勞務者の確保とその能率强化

（イ）[illegible]
B[illegible]の[illegible]擴充と[illegible]化
（イ）[illegible]
（二）船舶[illegible]の緩和
（三）[illegible]船舶の輸送力强化
（四）[illegible]
（五）[illegible]

[illegible]

心身苦脱
神の力と人の力
天眞道主 日本靈學會長 田村靈祥著
病苦、逆境、貧困―その脱却の道は塞がれては居ない。徒らに焦り迷はず眞直に本書へ
[illegible]
★B6判三百頁 定價一圓五十錢 送料十二錢
代金後拂ひ
ハガキ一枚が齎す仕合せ
靈的健康法
一圓五十錢
發行所 東京市小石川區[illegible] 天眞道本部 振替東京六五五六六

☆海軍の戰局讀物大衆雜誌☆
戰線文庫
十二月號 ☆五十錢
大詔渙發一周年記念特輯號
米英撃滅必勝新作戰 對談 平出英夫大佐
南方圏問答 談 藤山愛一郎氏
大東亞戰爭一周年を迎へて 首相 東條英機
肥後和男 國體精神の昂揚
米新空母を撃沈 海軍大佐 本內達三
北洋に冬來たる 十川正夫
現地報告 昭南からジャワへ 柴田賢一
昭南の街の灯
命ある限り 森田たま
長期進軍問答 秋田實
もつたいない話 中村篤九
郵便船 中本たか子
もぐり船 宇井無愁
ジャンク蟹 多田裕計
海の子 長谷川幸延
時局小說 十二月八日 サトウハチロー
座談會 現地報告 開戰一年南方戰線
東京 興亞日本社

想ひ起せ十二月八日の感激
★大東亞戰爭一周年記念日を迎へて 東條總理大臣
超非常乘切問答
近接戰
兵器のいろいろ
譚海
十二月號
大阪高麗橋 長谷川幸延
雪の夜の事件 渡邊啓助
空氣枕 三木蒐一
秀盛幽靈 土師清二
定價三十錢 博文館

二千萬會員を總動員
婦道翼贊へ驀ら

海軍飛行

看板屋も共同經營で新發足

社説

臺灣に於ける經濟會議所の特殊性

縱斷的統制指導力に重點

一

政府は今議會に商工會議所法改正法律案を提出することとなりその成行は特異の注目を惹いてゐる

二

三

産組の發展强化へ

睡眠、重複組合統合整備

機構を刷新新體制確立

産組長會議

各地代表發言者

臺灣纖維製品

配給統制會社設立

小運送作業を昂上

年末重要物資輸送完遂へ

明糖社長更迭

指定洩れ信託會社の指定へ

經濟建設に積極協力

東亞經濟懇談會　青木大東亞相要請

大東亞相口述要旨

奢侈禁止品許可申請研究會

日糖總會

新重役を選任

圓を中心、大東亞確立

賀屋藏相方針を表明

賀屋藏相口演要旨

製材工場統合擴充

會社組織で發展飛躍へ

米管委員會

提出案件を審議

局鐵異動

勞務行政刷新强化

翼政會で勞務對策要綱を決定

東亞の資源を開發

日滿科學技術連絡協議會

生擴に提携强調

增配を自肅

各株式取引所で

東亞海運總會

株式

商況（廿六日）

軒並二、三圓の急落

兜町前場況

兜町後場況

東京長期前場

東京短期前場

東京長期後場

東京短期後場

大阪長期前場

大阪短期前場

大阪短期後場

賣敢バリハ

おでき
きず
やけど

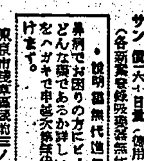
傷面の内部から肉芽と表皮の新生を促す

でんへら　一に限ります

ビノサン　に輕手る來出

鼻病 → 悪化すると頭を悪くする

統計が示す事實　青少年に多い鼻病


（ビノサン實驗中の人々）

小判屋

茶の科學

昔から「日常茶飯事」と言つて、茶は吾々の日常生活に親しみ深いものであるに拘らず、その眞價は案外知られてゐない。家庭生活の科學化は先づ茶よりはじむべきである。

茶素―茶の主成分であつて意識を明瞭にし疲勞を恢復し强心作用をもつものであつてこれを茶道の精神と結びつけると興味がある。

ビタミンC―いはゆる浄血劑である。かの大陸の沙漠地帶に住む民族が、茶を生命保存の必需品として渇仰するのは全くこの爲である。而もそのビタミン含有量は他の日常飲料に比し格段のものがある

綠茶界の最高基準品

明治の茶

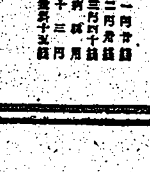
明治製菓株式會社・精撰特製

冷える人は

女

有名病院婦人科使用

ワセトン錠



大東亞戰爭一周年迎へ

二千萬會員を總動員

婦道翼賛へ驀ら

日婦　全國的實踐運動展開

[illegible]

一、戰爭生活の實踐徹底

一、必勝貯蓄運動強化

一、軍人援護事業

[illegible]

報國勤勞隊の編成

産業戰士慰問運動

[illegible]

加藤軍神像見事完成

彫塑界の精鋭苦心の集團制作

[illegible]

見事に

故少將

軍神堂

澤田晴廣氏談

[illegible]

殉難荒鷲慰靈祭

きのふ淡水で嚴かに執行

[illegible]

島民の赤誠

軍司令部に殺到

[illegible]

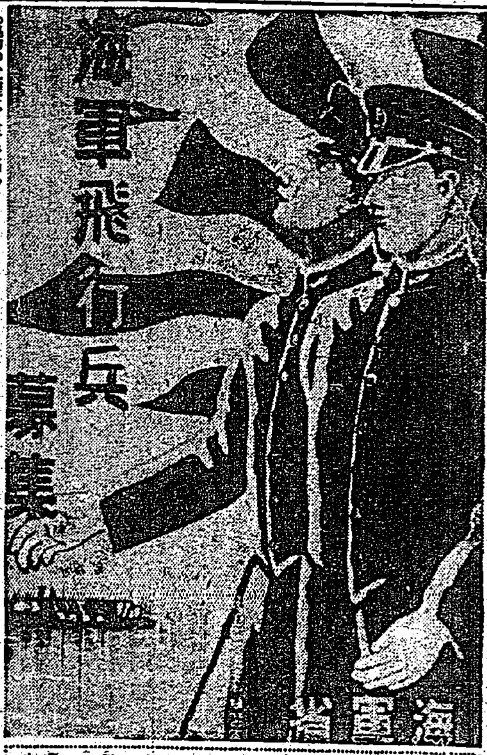
新任馬公警備府司令長官着任

事務引繼終り山本前司令長官離島

[illegible]

陸軍病院各部隊を慰問行脚

[illegible]



海軍飛行兵募集ポスター

軍官民一體大いに頑張る

新任司令長官談話發表

[illegible]

生活科學座談會開催

記念劍道大會

[illegible]

戸田侍從・各種工場視察

きのふ・臺南市から高雄へ

[illegible]

本島農民生活に觸る

[illegible]

感奮興起時艱を克服

大越高雄州知事代理謹話

[illegible]

勞務奉公團員引見

貴重な戰場の體驗聽き激勵

[illegible]

消費市場內を一巡

[illegible]

躍進高雄市を鳥瞰

[illegible]

伸び

苦汁よりマグネシウムの

[illegible]

國策標語年鑑追加版を刊行

[illegible]

"傷兵慰問"四十七年

"兵隊ちいさん"波多野翁の追憶談

兵隊ちいさん

いまのやうに

久し振りに

兵隊を慰問

[illegible]

國語花蓮港建設目差し

國語報國强力推進運動展開

[illegible]

深耕競技會を開催

[illegible]

看板屋も共同經營で新發足

街の朗話

[illegible]

擧國"白襷隊"で突進め

白襷隊生殘り　安達少佐回顧談

世界唯一の白襷決死隊

我軍

肉彈

戰場

戊申

[illegible]

保溫材料　パッキング
岩綿製品　石綿製品
日本アスベスト株式會社
N.A.K.

兵制七十周年記念日迎へ

藤岡軍務部長放送

[illegible]

高雄市誕生

[illegible]

第一放送

[illegible]

第二放送

[illegible]

第三十四回決算

臺中商事會社

[illegible]

◉藤井の竹莖ロープ
大量生産在庫豊富
優秀强靱なる事
天下一品新製品藤井の竹莖マット
用途廊下、階段、敷物、浴場用として
◉人氣白熱
販賣希望の御方はドシドシ申込下さい
臺北市榮町　藤井吳服店內
藤井製綱營業所
電話三五九五七五七〇番

皮膚科
泌尿器科
楊東波醫院
臺北市太平町四丁目
（稻江信用組合横）

內科
小兒科
【入院隨意】
樋詰醫院
臺北市本町一丁目三番地
電話二五四七番

齒科
澁谷齒科醫院
臺北市新起町一ノ二
電話二八八九番

謝出火御見舞
[illegible]
共和織工所
郭阿塗

圖案募集締切ヲ延期
敬米觀念ノ普及徹底ニ資スル圖案ノ募集締切期日ハ昭和十七年十一月三十日ノ處昭和十八年一月十日迄延期致シ候ニ付此段廣告候也
高雄州農林課

御會葬御禮
新舘正國

長男春治儀病氣ノ處十一月二十五日午後九時四十分永眠致シ候間此段[illegible]
母　龜田ミツヨ
弟　敦夫

長女敏子儀葬儀の際は態々御會葬賜り有難く御禮申上候
吉見將雄

毛深

兒玉材木店

床廻材一式
杉柾杢ベニヤ天井板
吉野杉[illegible]

小松强度燈屋根瓦
大和商店

ごま鹽

[illegible]

次代を擔ふ本島若人
臺南州が訓育に大車輪
三箇年に青年學校百五十を增設

目下具體案檢討

[illegible]

臺中州自動車運輸株式會社定時總會

[illegible]

息子の食糧を背に
踏み越ゆる二十里の嶮
修練所に咲いた高砂族の父性愛

[illegible]

銃劍道振興會

[illegible]

森田臺中州知事出府

[illegible]

防諜講演映畫の會

[illegible]

斗六消防組定期講習會

[illegible]

戰爭生活樹立期す
皇奉臺中州支部の十二月行事

[illegible]

從軍記念會員林郡支會結成

[illegible]

戰ひ拔かん新決意
兵制記念日に諸行事

[illegible]

兵事法令遵奉期間設定

[illegible]

祭粢料傳達式執行

[illegible]

賞賜物件傳達式
東港の被賞賜者決る

[illegible]

英靈の街葬
豐原で嚴肅擧行

[illegible]

燃熾る納稅精神
南投稅務管內に凱歌擧る

[illegible]

從軍記念斗六郡支會結成式擧行

[illegible]

緬甸の文化宣傳【三】
ラングーンにて軍宣傳班員　山本和夫

先決的使命

[illegible]

寫眞は[illegible]大會の一幕

配給機構を再檢討
市營配給所新設も企圖

[illegible]

諸準備全く成り
高雄[illegible]愈よ結成

[illegible]

米英擊滅へ驀ら
感銘新たに市民大會

感激の十二月八日

[illegible]

臨時教員養成會

[illegible]

深耕競技會成績優良者に授賞

[illegible]

飯田眞名猪氏

[illegible]

行學一體の實現へ
光華殿・國民錬成所の感激語る

[illegible]

奉壯團講演會

[illegible]

冗費を節約獻金

[illegible]

愛國百人一首（三）
大日本文學報國會選

[illegible]

燦たる譽の日夢み
若櫻が鐵火の猛訓練

後期入所生〇〇名

[illegible]

屏東市定例常會

[illegible]

納期前に完納す
高雄地方納稅成績良好

[illegible]

清水神社鄕社昇格奉告祭嚴肅に執行

[illegible]

相思樹皮供出を
新竹で研究懇談會開催

[illegible]

新竹製糖所
旣に壓搾を開始

[illegible]

高額貯蓄組合創立總會

[illegible]

全島專賣官署庭球大會

[illegible]

強步青少年團大會

[illegible]

消費市場增設か
衆望に應へ目下準備中

[illegible]

保甲民指導を協議

[illegible]

娘の忌明に獻金

[illegible]

育兒、生花の講習
一心會が打合會

[illegible]

農事功勞者表彰式

[illegible]

甘藷の圖譜
平間氏苦心成る

[illegible]

能力章檢定會

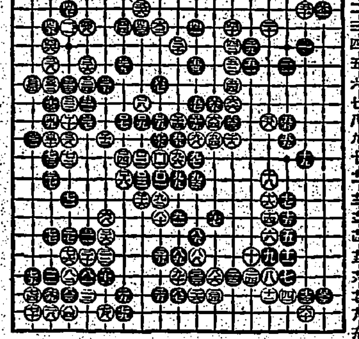
[illegible]

マラリア撲滅懇談會を開催

[illegible]

七段昇段戰

第一局ノ十二
七段　吳清源
五段　長谷川章
持時間各十時間



白の下り絕大

[illegible]

參考圖

戰爭保險　東京火災　台北市表町　出張所

取引所創立以來三代繼承之老舖
東京株式取引所一般實物團員取引員
鈴木圭三商店
東京日本橋區兜町二ノ一（第一銀行前）
電話茅場町（66）自三三〇至三三三九
營業案內呈

今日の映畫

[illegible]

治せ肺病
肋膜炎も同じ療法で
校長　沖貞男
中野高等無線電信學校

肺病まるくでお困りの方は

頭輕く爽か
即刻　頭痛めまひ心身疲勞を去り
清新無比の活動力を盛り返へす
仁丹

純正眼藥
秋の眼疾に
殺菌・消炎・鎮痛・收斂作用が優れてゐるので各種眼疾の治療に最適！
視力障害の豫防
眼の疲勞解消・視力回復の作用があるので視力障害を豫防
スマイル

弱い胃腸が迚も丈夫になる
滋強仙酒　養命酒
發賣元　臺灣總督府專賣局
養命酒本舖出張所

お根抜な頑癬
チーユーサイド